

平成15年5月30日

各位

上場会社名 株式会社UFJホールディングス
コード番号 8307

平成15年3月期決算短信(連結)の添付資料および
平成14年度決算説明資料の一部訂正について

平成15年5月26日付で公表いたしました株式会社UFJホールディングスの「平成15年3月期決算短信(連結)の添付資料」および「平成14年度決算説明資料」について、以下のとおり訂正いたします。

記

平成15年3月期 決算短信(連結)の添付資料

<ご参考> UFJ銀行の財務諸表等

1. 比較連結貸借対照表

(平成14年度における連結貸借対照表に係る脚注)(57頁)

<訂正前>

(単位:百万円)

項番	項目	平成14年度末
10.	担保に供している資産(有価証券、貸出金、特定取引資産等)	7,876,846

<訂正後>

(単位:百万円)

項番	項目	平成14年度末
10.	担保に供している資産(有価証券、貸出金、特定取引資産等)	10,680,114

平成 14 年度決算説明資料

・平成 14 年度決算の概況

8 . 自己資本比率 (14 頁)

U F J ホールディングス【連結】(第一基準)

< 訂正前 >

(単位 : 億円)

		平成15年3月末	平成14年9月末	増 減	平成14年3月末	増 減
		(速報値) (A)	(B)	(A)-(B)	(C)	(A)-(C)
(イ) 其他有価証券の 評価差益の45%	5	920	-	920	505	415
(ロ) 再評価差額の45%相当額	6	-	933	933	966	966

< 訂正後 >

(単位 : 億円)

		平成15年3月末	平成14年9月末	増 減	平成14年3月末	増 減
		(速報値) (A)	(B)	(A)-(B)	(C)	(A)-(C)
(イ) 其他有価証券の 評価差益の45%	5	-	-	-	505	505
(ロ) 再評価差額の45%相当額	6	920	933	12	966	45

・貸出金等の状況

8 . 金融再生法開示基準債権のオフバランス化実績

(6) 14 年度下期発生分 (44 頁)

破綻懸念先以下 (金融再生法基準) の債権残高

< 訂正前 >

(注) 14 年度下期期末残高には、オフバランス化につながる措置を講じたものが子銀行合算に 4,441 億円、「U F J 銀行【単体】+ 2 分離子会社」に 4,392 億円、「U F J 信託銀行【単体】」に 48 億円含まれている。

< 訂正後 >

(注) 14 年度下期期末残高には、オフバランス化につながる措置を講じたものが子銀行合算に 370 億円、「U F J 銀行【単体】+ 2 分離子会社」に 322 億円、「U F J 信託銀行【単体】」に 48 億円含まれている。

オフバランス化の実績

<訂正前>

(単位：億円)

		子銀行合算	UFJ銀行【単体】 + 2分離子会社
債権流動化()	7	-	-
直接償却()	8	54	-
合計()	12	54	-

<訂正後>

(単位：億円)

		子銀行合算	UFJ銀行【単体】 + 2分離子会社
債権流動化()	7	6	6
直接償却()	8	536	481
合計()	12	542	487

破綻懸念先以下の債権残高推移(上記(1)から(6)の合計)(45頁)

<訂正前>

オフバランス化につながる措置考慮後

14年度下期末債権残高

(単位：億円)

A

B

<訂正後>

オフバランス化につながる措置考慮後

14年度下期末債権残高

(単位：億円)

A

B

以上

当行は投資家の皆様、お客さまなどに対するスピーディな情報公開を目的として、ホームページ上にニュースリリースを掲載しております。

なお、本ニュースリリースには証券取引法第166条に定められた重要事実に当たる情報が含まれる可能性があります。重要事実を含むニュースリリースをご覧になられた方が、その重要事実が証券取引法施行令の規定に従い公開された後12時間以内に、UFJホールディングスの株式などの売買等を行なった場合、いわゆるインサイダー取引規制違反として、証券取引法の規定に抵触するおそれがありますのでご注意ください。